



2023年8月3日

各位

会社名 花王株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 長谷部 佳宏
(コード:4452、東証プライム市場)
問合せ先 会計財務部門 管理部長 牧野 秀生
(TEL. 03-3660-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、2023年5月10日に公表いたしました、2023年12月期（通期）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2023年12月期（通期）連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

以下、（ ）付きの数字はマイナス表示であります。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	税引前利益 (百万円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (百万円)	基本的1株当たり 当期利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	1,580,000	120,000	121,000	88,000	189.31
今回修正予想 (B)	1,580,000	60,000	61,000	41,000	88.20
増減額 (B - A)	0	(60,000)	(60,000)	(47,000)	-
増減率 (%)	0	(50.0)	(49.6)	(53.4)	-
(ご参考) 前年同期実績	1,551,059	110,071	115,848	86,038	183.28

修正後の連結業績予想数値から構造改革に係る費用を除いたコア利益は、以下のとおりです。

()内の%表示は対前年同期実績増減率

コア営業利益	120,000 百万円 (9.0%)
コア税引前利益	121,000 百万円 (4.4%)
親会社の所有者に帰属するコア当期利益	88,000 百万円 (2.3%)
基本的1株当たりコア当期利益	189.30 円

2. 修正の理由

既存ビジネスでの業績予想に変更はありませんが、中期的な収益改善と事業基盤の強化を図るべく構造改革に取り組みます。その実施に伴い、当連結会計年度で約600億円の構造改革費用を計上する見通しとなりましたので、8月3日の取締役会で2023年12月期（通期）業績予想を修正することを決議いたしました。

主な構造改革の施策として、下記の3つを中心に検討しております。

主な施策

- ①非効率事業の抜本的戦略見直し・再編
- ②人財構造改革推進
- ③稼ぐ力の改革（高付加価値化の徹底追求と最適な原価設計）

構造改革の各施策の詳細につきましては、発表できる段階で随時お知らせする予定です。

なお、第2四半期連結累計期間で86億円の構造改革費用を計上いたしました。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上